

ベクタポリゴンを使ったラスタの抜き出し

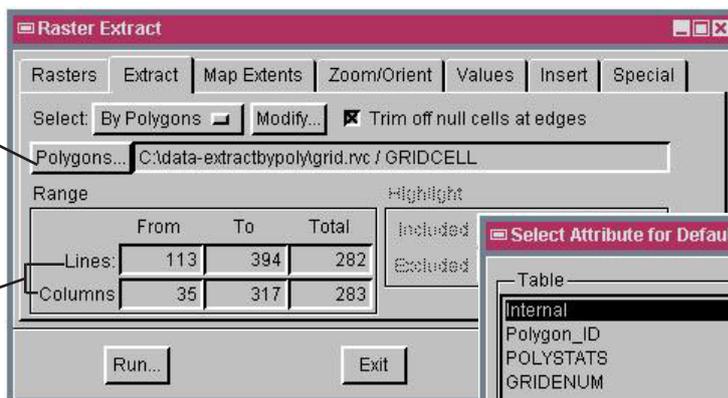
ご存知でしたか?... ベクタポリゴンを使って、入力オブジェクトから新規のラスタオブジェクトを抜き出すことができます。

ベクタポリゴンを使ってラスタを抜き出すことで...

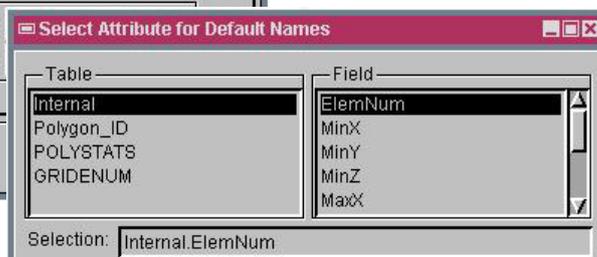
- ベクタポリゴンを使ってラスタを抜き出すエリアを指定できます。
- 1つまたは複数のポリゴンを選ぶことで、ラスタを抜き出すエリアを指定できます。
- ベクタオブジェクトの範囲に基づいて、ラインとカラムの数値が変わります。
- 指定したベクタの属性を使って、出力ラスタに自動で名前を付けます。

このボタンから、ラスタの抜き出しエリアを決めるベクタオブジェクトが選べます。

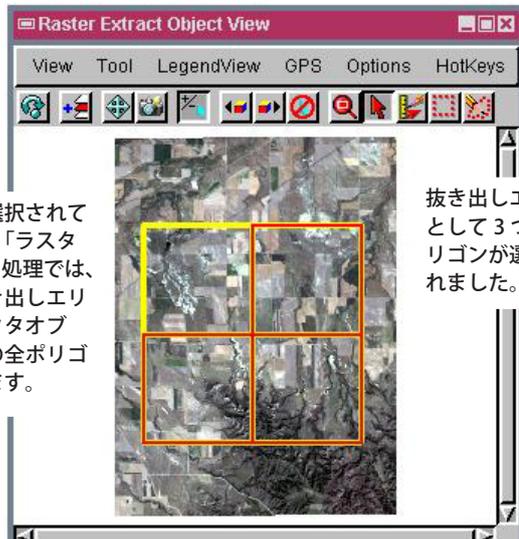
行(ライン)(Line)と列(カラム)(Column)の数値は、選択したベクタオブジェクトの範囲に従って自動的に変わります。



ラスタの抜き出しエリアを決めるベクタオブジェクトを選択すると、「デフォルト名用の属性を選択 (Select Attributes for Default Names)」ウィンドウが開きます。



テーブルとフィールドを選択すると、選択した属性を使って出力ラスタの名前が自動で付けられます。

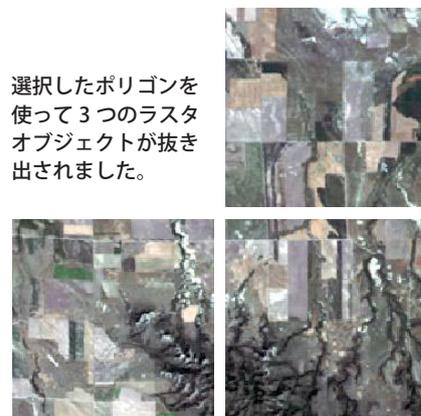


ポリゴンが選択されていない場合、「ラスタの抜き出し」処理では、ラスタの抜き出しエリアとしてベクタオブジェクト中の全ポリゴンが使われます。

抜き出しエリアとして3つのポリゴンが選択されました。



選択したポリゴンを使って3つのラスタオブジェクトが抜き出されました。



ベクタポリゴンを使ってラスタを抜き出す方法

- メニューバーから [ラスタ (Raster)](V2010 では画像 (Image))>[抜き出し (Extract)] を選択します。
- プロンプトが出たら、抜き出すラスタオブジェクトを選択します。
- [抜き出し] パネルの [選択 (Select)] メニューから [ポリゴンを使用 (By Polygon)] を選択します。
- プロンプトに従って、ラスタを抜き出すためのベクタオブジェクトを選択します。
- データベーステーブルのリストからデフォルト名に使用する属性を選択します。
- [Run(実行)] ボタンをクリックします。



さらに知りたいことがあれば...

マイクロイメージのウェブサイトをご覧ください

